



KAWASAKI TAKATSU R.C.

第2590地区第3グループ 川崎高津ロータリークラブ

2010～2011

事務局：〒213-0041川崎市高津区溝口2-14-1むらたビル3F
 例会場：ホテルKSP TEL 044-819-2211
 例会日：毎週木曜日 12:30 / 毎月第4週 18:00
 会長：三富 末雄
 幹事：相馬 元



R.I.会長
Ray
Klingensmith

クラブ年度テーマ

『地域に根ざした信頼されるロータリーを目指して』

点鐘・開会宣言・歌唱

三富 末雄 会長 「君が代・奉仕の理想」

報告

会長報告

* クラブ 社会奉仕委員長会議開催の案内が届いております。日時：9月14日(火)15:00～17:00
 場所：メトロポリタリ ヲア21 4F「エトワール」
 * 国際ロータリー第2590地区ロータリーアクト アクトの日開催の案内が届いております。日時：9月11日(土)13:00～16:30
 場所：鶴見大学会館 2Fサブホール 登録料：¥1,000
 詳細は事務局までお問合せ下さい。
 * 「第9回ロータリー全国囲碁大会の案内」が届いております。日時：10月16日(土)10:00～
 場所：日本棋院会館(東京市ヶ谷) 登録料：¥6,000
 お申込みは事務局までお願いします。
 * 国際ロータリー第7750地区GSEチーム ホストファミリーへの協力依頼が届いております。
 「第7750地区(米国 ヌカスカ州)より10月2日～11月2日の日程でGSEチームを受け入れるにあたり、貴クラブにおかれましてもホストファミリーのご協力を賜りますようお願い申し上げます。」

幹事報告

近隣クラブ 例会変更のお知らせ
 * 川崎とどろきRC:9月6日(月)18:00～鎌倉「凜林」
 * 川崎大師RC:9月8日(水)移動例会 職場訪問：宇宙航空研究開発機構(JAXA)相模原キャンパス 懇親会:18:30～川崎日航ホテル
 * 川崎多摩RC:9月23日(木)休会(祝日 秋分の日)
 * 川崎マリナーRC:9月30日(木)18:30～
 通常例会を夜間例会に変更 サレアかわさき近隣クラブより会報が恵送されております。お目通し下さい。(順不同)

川崎中原RC 川崎北RC 新川崎RC 川崎鷺沼RC

諸事お知らせ

* 次週9月9日(木)は大蓮寺にて早朝供養例会です。詳細は後日FAXにてご連絡いたします。
 * 本日例会後に第3回定例理事会がオールドにて開催されます。

委員会報告 新世代育成委員会 代理 三富末雄会長

8月27日に新世代育成委員長会議が開催され、中田委員長の代理で出席しました。インターアクト、ロータリーアクト、国際青少年交換、ライラの4つについて地区委員長より説明がありました。インターアクトは韓国に研修旅行で勉強してきた話をライブで説明がありました。ロータリーアクトは2590地区では4クラブしかないの、数を増やす方針を打出しています。国際青少年交換は本年度は8名の参加が決っており、ファミリークラブを募集しています。ライラについては来年開催されるので後ほど参加募集の案内が来ると思います。これから新世代育成は重要になってきますので、理解・協力して頂きたいと思っております。これから委員長から話がありますので、よく聞いて理解して下さい。

第9回 例会記録

通算：第1206号

例会日：平成 22年 9月 2日

発行日：平成 22年 9月 9日

今週のプログラム：「卓話」

次回のプログラム：「早朝供養例会」

ニコトネーションメッセージ(敬称略・順不同)

三富末雄 中田委員長さん、卓話を宜しくお願い致します。楽しみにしています。

中田俊彦 新世代育成のための月間卓話宜しくお願致します。事務局資料準備して頂きありがとうございます。

三家 護 8/26に米山記念奨学委員長会議に出席してきました。米山記念奨学会の素晴らしさを再認識しました。

	件	合計	累計	目標額	達成率
ロータリー財団	12	12,000	96,000	300,000	32.00%
米山奨学会	11	11,000	93,000	540,000	17.22%
ニコニコBOX	12	12,000	175,000	1,000,000	17.50%
ギフトリーBOX	13	13,000	142,000	540,000	26.30%

	会員数	出席義務者	欠席数	出席率	MU	前々回修正
本日	27	25	9	64.00%		
前々回	27	25	11	8月21日分	4	72.00%

クラブ会報委員会

福嶋 徹委員長 茅根正之副委員長

鈴木良一委員 大橋健治委員

編集担当：福嶋 徹



「新世代育成のための月間卓話」
新世代育成委員長 中田 俊彦

○インターアクトについて 14歳～18歳までの青少年の奉仕クラブ、ロータリークラブの提唱により設立される。162以上の国や地域に1万2千余のクラブ会員は25万人以上 学校・地域社会に貢献し国際理解を推進する活動を行います。

インターアクトクラブと奉仕活動

あしなが学生募金、緑の羽根、エセ等募金、海岸清掃保育園ボランティア、老人ホーム、地域ケアプラザ等の施設、区民祭りの施設、病院の納涼祭、空き缶・ペットボトルキャップ回収他

・関東学院高等学校、桐蔭学園高等学校、桐蔭学園高等学校女子部、桐光学園高等学校、聖光学院高等学校 県立大師高等学校、横浜清風高等学校

・目的、奉仕と国際理解に貢献する世界的友好精神の中共に活動する機会を青年男女に提供することにある。

・目標、活動を通じて指導力と誠実な人格の育成他者を尊重し、進んで助ける思考、各自の責任を果たし、努力することの尊さ国際理解と親善の推進などを体験することができる。

心豊かで平和な世界を実現する人財育成長期的展望の下 種まきプロジェクトです。

・提唱クラブが中心に主体的に活動を行い、地区委員会は支援するものです。新世代部門として、高校生に新しい世界ロータリーファミリーに加わるよう働きかけ次世代を担う人財発掘・育成する。

○ロータリーアクトとは18歳～30歳までの青年男女が奉仕活動と会員相互の親睦をとうして専門知識の開発・リーディングの育成を目的としたRIが創設した青少年プログラムの一つです。

・当地区には横浜南・横浜・川崎・横浜東・川崎北・横浜鶴峰。川崎新百合丘7つのロータリーアクトクラブがあり40名のロータリーアクトが活動している。

・月に2回の例会を開いています。例会の内容はロータリーと同じく点鐘に始まり、卓話などのプログラムがあり点鐘で終る。ロータリーアクトの例会にロータリアンが参加するとメンバーになります。

○国際青少年委員会について

- ・毎年7,000人以上、およそ80カ国
- ・交換が基本の留学制度、世界的な視野を持った青少年の育成
- ・国際理解と平和の推進
- ・プログラムに関わる人々の善意で成り立つ
- ・15歳～19歳が対象（中3年～高2年）

長期1年間

- ・親善使節としての使命 受け入れ8カ国で8名
- ・ホストクラブとして、ホストファミリーの選定、協力高校の選定
- ・ロータリアン・カウンセラーの選任

○ライフについてロータリー青少年育成プログラム清水がバナー年度に復活され、本年度川崎市民プログラムにおいて、新世代の若者約90名の参加して実施された

- ・14歳～30歳の青少年
 - ・目的
- 1、青少年に指導力を身につけさず。人間としての成長(人格、自己開発)自発性と協調性を育てる。
 - 2、ロータリーを知っていただく。新会員の発掘とロータリー活動のPR将来のロータリアンを育てる。若いメンバーの発掘・獲得につながる。
 - 3、事業に参加して、世代の理解、新しい奉仕活動のニーズを捉えることが出来る。

新世代育成委員会とは
RIの常設プログラムとして、インターアクト・ロータリーアクト・国際青少年交換委員会・ライフの4委員会を統括する。
1998年青少年奉仕特別月間「青少年奉仕」から「新世代のためのプログラム」2006～7年度から新世代育成にな

り、青少年奉仕の名称が消え、「青少年奉仕」14歳から30歳の対象年齢も10歳から30歳になりました。
四大奉仕はクラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕 青少年奉仕(新世代育成)の重要性を考えて、規定審議会において四大奉仕に「新世代育成」が新たに加わり五大奉仕となりました。
「新世代育成」は最重要な問題です。
ロータリアンの新世代事業に対して積極的に参加してください。

